

全国の都道府県レベルでの PDCAサイクル活動の現状

国立がん研究センターがん対策情報センター

加藤雅志

がん診療連携拠点病院等に求められる PDCAサイクル確保に関するこれまでの状況

資料1-1

- 平成26年（2014年）に見直されたがん診療連携拠点病院の整備指針で、がん医療の質を改善していくことを目的に、PDCAサイクルの確保を、**病院レベル、都道府県レベル、国レベル**で取り組んでいくことが初めて定められた。
- 当初、「**都道府県レベルでPDCAサイクルの確保**」をについて、各都道府県はどのような活動をすればよいのかわからない中、先進的な都道府県がん診療連携拠点病院が、**試行錯誤を重ねながら様々な取り組みを開始した。**
- 平成27年度（2016年2月）より、国立がん研究センターではPDCAサイクルフォーラムを開催し、**都道府県レベルのPDCAサイクルを中心のテーマとして、全国の取り組みを共有し、各都道府県の支援**を行っている。

第3期がん対策推進基本計画

(2018年3月閣議決定)

第2 分野別施策と個別目標

2. 患者本位のがん医療の実現

～適切な医療を受けられる体制を充実させる～

(2) がんの手術療法、放射線療法、薬物療法及び免疫療法の充実

- ① がん医療提供体制について（医療提供体制の均てん化・集約化、医療安全、制度の持続可能性等）

(取り組むべき施策)

国は、拠点病院等における質の格差を解消するため、診療実績数等を用いた他の医療機関との比較、第三者による医療機関の評価、医療機関間での定期的な実地調査等の方策について³検討する。

求められているPDCAサイクルの確保の体制

① 拠点病院レベル

- **自施設**の診療機能や診療体制、診療実績、地域連携に関する実績や活動状況、患者QOLについての把握、評価、共有、広報

② 都道府県レベル

- **都道府県拠点病院が中心**となり、都道府県協議会を設置、以下を協議
 - ・ 各都道府県における地域拠点病院等のPDCAサイクル確保体制とその実績
 - ・ 各都道府県における地域拠点病院等の診療機能や診療体制、診療実績、地域連携に関する実績や活動状況

③ 全国レベル

- **国立がん研究センターが中心**となり、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会（国協議会）を設置、以下を協議
 - ・ 都道府県拠点病院のPDCA確保に関する取り組み状況の把握
 - ・ 都道府県拠点病院を介した全国の拠点病院等の診療機能や診療実績等の情報収集

都道府県レベルで がん診療の質の向上を目指す取り組み

- 1 研修会の開催
- 2 相互評価の実施
 - 2-1 会議や研修会での相互評価
 - 2-2 実地訪問による相互評価
- 3 都道府県内で共通目標を設定した改善活動の実施

第13回 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 (2020年11月5日開催)

アンケート調査 結果

都道府県における 都道府県がん診療連携協議会、専門部会等の運営・活動状況

開催方法 (重複回答)	2019年度 (2019.4～2020.3)		2020年度 (2020.4～2020.9)	
	N=47	%	N=47	%
会場での集合会議	45	95.7	14	29.8
オンラインでの会議	6	12.8	29	61.7
メール・書面での会議	25	53.2	26	55.3
開催中止	16	34.0	8	17.0
その他	2	4.3	7	14.9
上記のいずれも回答なし	1	0.0	8	17.0

その他の内訳

2019年度

延期

2020年度

延期、今後開催予定

延期、資料送付のみ

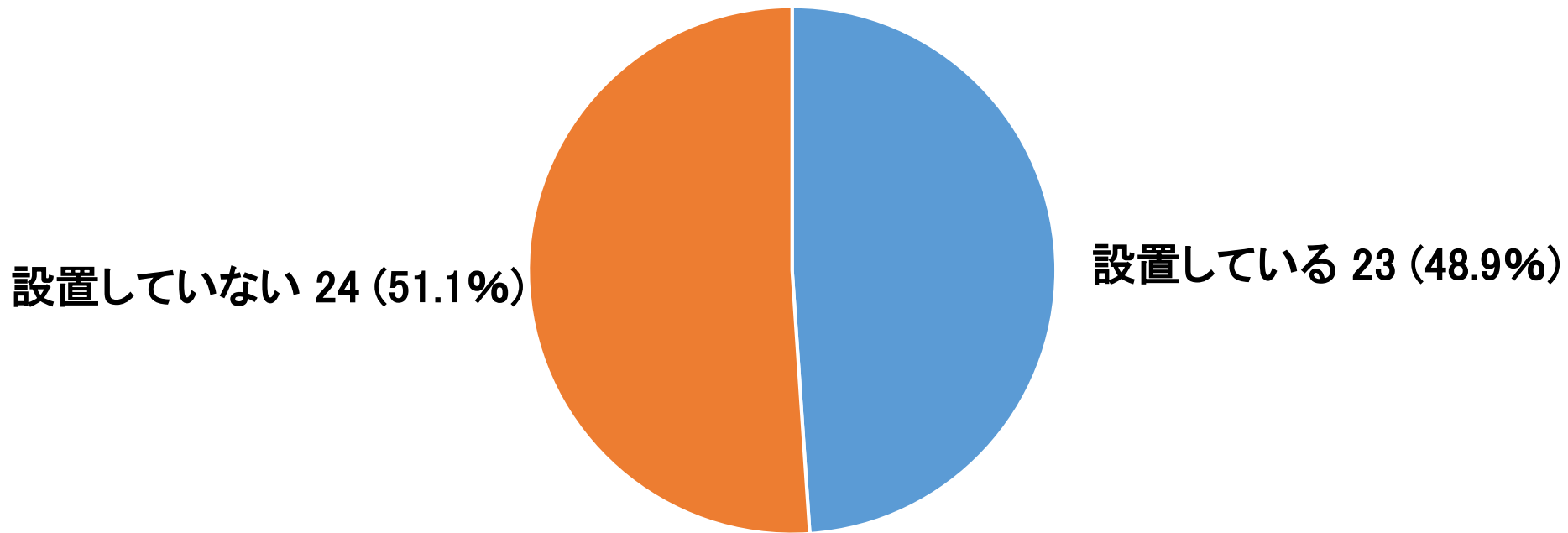
集合会議開催を中止し、WEBページで情報提供

メールにてアンケート調査を実施 など

都道府県レベルのがん診療の質向上のための PDCAサイクル確保の取り組み

資料1-1

PDCAサイクルの確保に関する会議体の設置 N=47



会議体の構成員数 N=23

構成員数	N	%
～10名	2	8.7
11～20名	8	34.8
21名～	13	56.5

都道府県レベルのがん診療の質向上のための PDCAサイクル確保の取り組み

資料1-1

開催した会議の回数 N=23	2019年度 (2019.4～2020.3)		2020年度 (2020.4～2020.9)	
	N	%	N	%
0回	0	0.0	8	34.8
1回	12	52.2	8	34.8
2～5回	8	34.8	3	13.0
6回～	3	13.0	0	0.0
回答なし	0	0.0	4	17.45
開催方法 N=20				
集合	20	87.0	2	8.7
集合、書面	2	8.7	0	0.0
オンライン、オンラインで計画中	0	0.0	7	30.4
書面、メール審議	0	0.0	3	13.0
回答なし	1	4.3	11	47.8

Ⅲ-1 都道府県レベルのがん診療の質向上のための PDCAサイクル確保の取り組み

資料1-1

会議体を設置していない都道府県 N=24

●会議体がない都道府県の検討の場	N	%
検討していない	0	0.0
都道府県がん診療連携拠点病院の担当者間	2	8.3
都道府県のがん診療連携協議会	10	41.7
都道府県内のがん診療連携協議会の各領域の専門部会	20	83.3

がん診療の質の向上を目指す取り組み

1 研修会の開催

2 相互評価の実施

2-1 会議や研修会での相互評価

2-2 実地訪問による相互評価

3 都道府県内で共通目標を設定した改善活動の実施

- 都道府県内の活動について、当面の間、オンラインで実施していくことが求められている
- コロナ禍が落ち着いた後も、今回得た経験をもとにオンラインを活用していくことが期待されている

全国への支援に向けた情報提供

資料1-1

全国への支援を目的に、『オンラインによるピアレビュー開催ハンドブック』及び『別冊 当日実施要領』を作成。

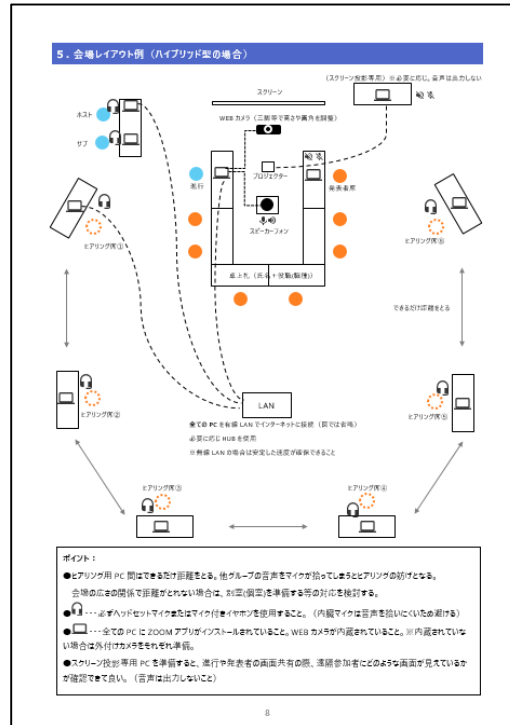
今後、ピアレビューを実施したいが実地での訪問は困難であり、オンラインで実施行きたいという都道府県で活用してもらえよう全国に向けて広く公開していく予定。

がん診療連携拠点病院の緩和ケア提供体制に関するピアレビューオンライン開催ハンドブック
Web 会議システム ZOOM によるハイブリッド型開催モデル

2020 年版

2020 年 12 月 7 日 第 1 版
令和 2 年度がん研究開発費「がん対策とその推進に関する診療支援と研修のあり方に関する研究」班
国立研究開発法人国立がん研究センター 編

12



V Zoom の基本操作＜準備＞

1. Zoom デスクトップアプリを起動し、サインイン

①デスクトップタスクバーのアイコンをクリックし、デスクトップアプリを起動
【デスクトップタスクバーにアイコンがない場合】 Windows マークに zoom を入力し Start Zoom をクリック
②サインインをクリック
③メールアドレスを入力、サインインをクリック → **サインイン完了**

【すでにサインインしている場合】
画面右上のプロフィールから、名前・メールアドレスを確認し、使用予定のアカウントであることを確認する。

2. Zoom デスクトップアプリを更新

アップデートは背景に行われる為、使用時は毎回確認することを推奨

①プロフィール画像をクリック
②アップデートを確認をクリック
③（アップデートが可能な時）と出たら、アカウントに使いアップデートを実施。
【最新の状態を保っていますと出れば OK】

④アカウントを確認
⑤アカウントに使いアップデート

12